

公益社団法人

日本鍼灸師会の

けんこつ定期便



www.harikyu.or.jp

特集

2012年3月

No. 12

学術講習会60周年記念講演

人に優しい鍼灸医療

～医療機関と鍼灸の連携の時代～

東北大学大学院医学系研究科

先進漢方治療医学講座講師

医学博士 関 隆志 先生 ▶ P 2

鍼灸師が行う介護予防 ▶ P 6

山口県鍼灸師会

国体奮戦レポート ▶ P 8

定例学術講習会（第716～717回）▶ P 10



「人に優しい鍼灸医療」 —医療機関と鍼灸の連携の時代—



本日お招きした関 隆志先生（東北大学大学院医学系研究科 先進漢方治療医学講座講師 東北大学病院漢方内科医学博士）は、初めから開業医、しかも「保険診療なしの自費診療で漢方と鍼灸を行う」という、ずいぶん思い切った方法でスタートを切られたそうです。

大学病院で鍼灸治療をされる傍ら、漢方・鍼灸を活用した日本型医療創生の研究班では、日本鍼灸のエビデンス創出に向けて、ご活躍されています。大きな病院に入らなかったおかげで「患者さんを大切にしないとやっていけないことがわかりました」と話される先生が、「鍼灸が日本医療の柱の一つになることができるのか?」「統合医療とは、どういうものを目指しているのか?」といった最新の医学事情を、“優しさ”あふれる語りで教えてくださいました。

「私の原点。それは、医療は“あきない”だということです。患者さんを大切にしない医療というのは成り立ちません」

医者として病院にいれば、給料がもらえますよね? 適当なことをやっても給料はもらえるわけです。ところが、開業医は違う。症状が良くならなければ、次はもう来てくれません。患者さんが来なければ潰れてしまいます(笑)。その代わりに、一生懸命にやっていると患者さんも喜んでくださって・・・そこに面白味を感じるわけです。そういう意味で、医療は飽きがこない。ビジネスの“商い”という言葉にかけまして、開業当初、本当に「医療はあきないだ」と実感しました。これが私の医療の原点であり、患者さんを大切にしない医療というのは、決して成り立たない—そう、私は考えています。

「家の中にツララができています!? なんてこと・・・病院の診察室ではわかりっこない。患者さんが真ん中の医療とは、そういうことです」

「冷え」がひどい患者さんがいらっしまった時です。自分としてはちゃんと治療しているはずなのに・・・なかなか良くならない。それが、往診して初めて、謎(笑)が解けました。朝起きると、家の中にツララができています! これでは体の冷えが、治るはずがない。患者さんの生活を肌で感じることで、病気の原因がわかるという、往診を通してそういう貴重な体験をしました。病院で患者さんを待っているだけでは「しっかりした診療はできないのではないか?」と、このとき強く感じました。医療は、患者さんが真ん中の仕事です。そして、一人の患者さんを大事にして、良くしていかなければ・・・数多く診ればいい、というわけではないのです。

「鍼灸はなぜ人に優しいのか。ココロとカラダにふれあう鍼灸は、人と人をつないでくれる医療。だからこそ、人に優しいと思うのです」

ココロとカラダを同時に診る医療——これが鍼灸医療の一つの特色だと思います。お話をよく聞かないと、なかなか患者さんの本当の姿というのは見えてこない。そこで鍼灸医療では、問診が診察の重要な手段になるのですが・・・この問診が、実はカウンセリングのような効果を生んでいる。心のケアに役立っているんですね。今回、被災地での診療でも、あらためて実感しました。

そして、実際に患者さんの肌に触れて治療できる。これも鍼灸の良いところで、そこが鍼灸の優しさにつながっているんだろうと思います。言葉だけではないふれあい、人と人とのつながり、鍼灸は、そういう医療だと。他にも副作用、事故などが少ないことも、鍼灸の特色ですね。すばらしい医療だと思います。

鍼灸を取り巻く統合医療への潮流

「医学全体が、統合医療に向かっているのは、間違いありません。目的はもちろん、患者さんの“全体”を診るためです」

実は、今の西洋医学って、どんどん細分化する傾向にあるんです。その結果、「患者さんの全体を診る」ことが難しい場面が出てきています。そこで、細分化された医学を「医療」として連携、統合する潮流が生まれてくるわけです。最初に病気になったときに、どういう治療を受けるか、あるいは提供するかどうか、いわゆるプライマリケア。これも、その流れをくんだ具体例のひとつですね。そして、内科系の人たちと外科系の人たちが、一人の患者さんを共同して診るという試み。これも、今、始まっています。

「日本最古の法律に“鍼をする医者”と記されてから現在まで・・・長い年月で淘汰されてなお残っているという事実は、鍼灸が必要な医療である証と言えます」

もう一つの傾向は、病気の原因を探って細分化しようとする“病理指向”から抜け出して、「健康をつくり出そう」「健康を生成しよう」という動きです。その一つに「予防医学」と呼ばれるものがありますが、これって2000年も前から伝統医学が提唱している考え方です。「健康をつくり出す」ためには、鍼灸などの伝統医療を取り入れた統合医療が不可欠なんだと思います。

ただ、日本には、「保険がきかない治療と保険がきく治療を同時にやってはいけない」「混合診療してはいけない」という“縛り”がある。これは鍼灸にとっても非常にやっかいな話で、この保険診療と自由診療との兼ね合い——この辺りがこれから先、大きな問題になるかもしれませんね。

エビデンスの創出と鍼灸師教育

「鍼治療を大学病院でやるというのは、実に大変なことです。みんな白い目でと言いますか・・・「あいつ変なことやっているな」という目で見られるわけですから」

その根底にあるのは何か？簡単です。鍼治療なんて・・・そんなもの効くはずないだろうという認識です。鍼治療した経験のある側からすれば、「いや、これはすごく効くものだ」「効いているはず」だと思っっているわけですが、それを知らない先生方は、「やっぱり、効くはずないじゃないか」「あんな針を刺して病気が治るぐらいだったら、医者なんて要らないじゃないか」となるわけです。対立から何かが生まれることはありません。

「鍼灸を知らない、懐疑的な医者たちの中でやっていくためには、とにかく彼らに伝わる“共通の言語”＝エビデンスが必要だと感じました」

そこで、「本当に効くのだろうか」ということです。科学的に、要するに誰が見ても、「ああこれは効くな」「これは効果があるんだ」と、納得させられるもの。そういう科学的根拠＝エビデンスが必要だと、肌身に染みて感じました。

緑内障治療の例になりますが、鍼をすると眼圧が下がって来るという結果に対して、その根拠は何だろうと。そこで、目の血流を超音波で測って、血行の動態を見ることにしたのです。すると、鍼をすることで目に血がたくさん通うようだ、それが緑内障の眼圧を下げるようだということがわかりました。このように、鍼灸のエビデンスを創出することは、不可能なことではありません。むしろできるんだということを、声を大にして言いたいですね。

さらに、人間、知らないことに対しては、無意識のうちに拒絶的な態度を取るとというのが一般的ですから、まず知ってもらわなければいけない。ちょっと違った言い方をすれば、それは教育の話になるんだろうと思います。

「日本の鍼灸師教育には、時間と臨床が足りない。患者さんと接して治療するという教育が行われていないのは、とても残念なことです」

日本の鍼灸師教育には、他の諸国、とりわけ中国や韓国、あるいは東南アジアの国々と比較すると、教育の時間、年限が足りないという現状があります。さらに、足りないだけではなく、臨床教育も非常に乏しい。つまり、患者さんと実際に接して治療するという教育が、ほとんど行われていないのです。“患者さんを診ない医療”という大変ですが、「とにかく腰痛、肩こりを治せばいいだろう」となってしまうと、臨床研究には、なかなか結び付

かない。これではエビデンスを揃えることができません。これから鍼灸が日本医療の柱の一つになっていく上で、解決すべき課題の一つじゃないでしょうか。

医療機関と鍼灸の連携

「医療と鍼灸の連携には、二つの道があると思います。一つは開業。もう一つは、鍼灸師さんが病院の中で鍼灸をやる。これは相反することではありません」

医師を目指す学生は、病院内で必ず各科を勉強しにやって来ます。鍼灸師さんが病院の中で鍼灸をやるということは、医学生に鍼灸を学んでもらう機会ができるということなのです。すると、大学で鍼灸を学んだ医師が育ってくるわけで、同時に医師の理解も、それなりに得られてくる。そして、実際に診療しているわけだから、統合医療が実現しますし、そうしたことを通して、医師や鍼灸師さんの資質向上にもつながると思います。良いことづくめですね。

東北大学病院と鍼灸院の連携としては、当科で働いてくださった鍼灸師さんが開業している場合、患者さんを紹介して、日常的な鍼灸治療は、その鍼灸院でやっていただくことを心掛けています。例えば、週2回とか3回、その鍼灸院で普通の鍼灸治療を受けていただく。そして月に1回、あるいはふた月に1回ぐらい病院に来ていただいて、私がチェックする——ということをお互いに電子メールや電話で患者さんの情報をやり取りしながら、連携してやっています。これも医療機関と鍼灸が連携する一つのあり方だろうと思います。

「鍼灸院の外に、鍼灸師さんの活躍する場が広がる。このような活躍の場があって初めて、鍼灸の優しさというものが、生きてくると思うのです」

医療機関と鍼灸の連携を深めるため、鍼灸医療をフルに活用して、市民の健康をつくり出していく。また、健康診断などにも採り入れ、伝統医学を身近にしていく。こうしたことが、必要ではないでしょうか？それによって病院だけではなくて、研究機関や介護施設、高齢者の住宅、あるいは企業、こういったところに鍼灸師さんの活躍する場が広がるはず。このような活躍の場があって初めて、鍼灸の優しさというものが、生きてくると思うのです。

そして、やはり鍼灸でなければ治せない病気というのがあろうと。中程度の重症筋無力症の患者さんは、非常にいい例だと思います。劇的に良くなる方もたくさんいらっしゃいます。いわゆる「難治性疾患」と呼ばれる中には、鍼灸が役に立つものが必ずあるはず。今の医療が抱える問題を解決する一つの方策として、鍼灸があるんだろうと思っています。こうした場面でも大いに活躍していただきたい——一切に、そう願っています。

鍼灸医療の未来そして日本の未来

「鍼灸医療を活用した統合医療が日本にないのはおかしい。今こそ新しい日本の医療のモデルを、鍼灸を使うことによって提言できるのではないか」

鍼灸を日本で医療として成り立たせることは、もちろん可能だと、私は思っています。鍼灸医療を活用した統合医療の実例は、海外ではいろいろと見つけることができます。韓国では、鍼灸はご存じのように、健康保険が適用になっています。さらに、一人の患者さんを、西洋医学の医師と韓医師の両方の目で診る。これ、実は韓国では画期的なことなんです。こうしたことをどんどん推進していきます。中国の場合では、高名な鍼灸の先生が脳の神経を診る、といった統合医療が、日常的に行なわれています。他にもドイツ、ドバイ、



そしてアメリカ・・・このような例は、実にたくさんあります。むしろ日本にないのがおかしいぐらいです。

日本は今、超高齢化社会に向かいつつあるわけですが、新しい日本の医療のモデルを、鍼灸を使うことによって提言できるのではないかと——そう、私は考えています。鍼灸医療を活用して、日本の高齢化社会を支えるモデル、このモデルは恐らく中国とか、これからの高齢化社会を迎える国々にとって、本当に役に立つモデルとなると思います。人に優しい鍼灸のチカラ、そして何より先生方のお力で、この国の未来を支えていきましょう！

現在、日本鍼灸師会では鍼灸のビジョン「こうあるべきだ」「こう進みましょう」というゴールをきちっと設定して、グランドデザインの素案を検討しています。本日お話しいただきました、日本における鍼灸の諸問題——教育の問題、医療制度の問題、医療機関での鍼灸の問題——は、この素案に組み込まれていくのだと思います。関先生のお言葉をかみしめながら、さまざまなシーンでまだ知られてない鍼灸を、鍼灸の良さを、ぜひとも広めていきたいですね。

鍼灸師が行う介護予防は「救国・救民」の方法！

（社）福島県鍼灸師会 副会長

（公社）日本鍼灸師会 介護予防委員長

中沢 良平氏 × 高田 常雄氏

第7回全国大会「介護予防講座」について中沢氏、高田氏に伺いました。

高田 日本の人口は約1億3000万人で、5人に一人の高齢者は約2600万人。そのうち75%はお元気で、30%は第一線で活躍中のエリート高齢者と言われてますね。あと25%の高齢者約650万人は介護が必要だったり、その手前の虚弱高齢者です。この高齢者を国が収容する特別養護老人施設、老人保健施設、療養型病院、グループホームなどの収容可能人数は半数の300万人で、残り半数は在宅生活になり、これは国の方針です。

中沢 全国大会開催地の北海道は、25年後の2035年には110万人減って441万人になります。愛知県は736万人から699万人、大阪府は873万人から737万人、福岡県は503万人から444万人に減り、やがて2050年には日本の総人口が1億人を切り、人口減少は今後100年続くといわれています。

高田 驚くべき数字ですね。転倒、低栄養、生活機能低下、失禁、閉じこもり、睡眠障害、うつ、軽度認知症、口腔の不衛生状態などが「老年症候群」と言われていますが、そこで鍼灸師は腰痛症、膝関節症などの鑑別と治療ができ、対応できなければなりません。しかし、老年医学知識の有無、評価学とその測定や指導ができるかということです。

中沢 人口が減り、鍼灸師が増え続ける時代に、鍼灸師が生き残る道として介護予防運動指導への取り組みは解決策の一つでしょう。高齢者自身、寝たきりになりたくありません。寝たきりとなれば、家計を支える者も休職せざるを

得ない状況になり、国は社会保障費の拡大により財政難となるので、これ以上寝たきりを増やしたくありません。この高齢者と国の願いを、鍼灸師が介護予防という視点を持てば地域貢献ができます。介護予防への取り組みは、きっと救国・救民へと繋がりますよ。

高田 まったく同感です。日本鍼灸師会主催の介護予防運動指導員養成講座を受講して、全国各市区町村で活躍している鍼灸師・介護予防運動指導員とともに、どうすれば地域に貢献して生活に結びつくかを考え中です。

中沢 鍼灸師は、昔から地域の高齢者に対し、安全で適切な治療を施してきました。それは、多様性のある疾病を持つ高齢者に対し、鍼灸医療は包括的な対応ができるからでしょう。

高田 おっしゃるとおり包括緩和ケアは高齢者だけのケアではないですね。私たち鍼灸師の先人は当り前のように行ってきました。鍼灸師として介護分野に目を向けることが大切ですね。

中沢 年々増え続ける社会保障費抑制のためにも介護予防は重要で、筋力向上プログラムを導入すれば生活の質は高まります。予防医学としての鍼灸と運動指導による介護予防が合わさればさらに内容が充実し、プライマリ・ケアとしての重要度が高まります。地域の高齢者は、その地域の鍼灸師が地域包括ケアの一員として見守るようにしたいですね。

（全国大会 in 北海道 取材：広報普及委員会編集担当）

望まれる、「連携した全員参加型」の介護予防

介護予防の最新情報を伝える、日本鍼灸師会主催の介護予防運動指導員スキルアップ研修が福島県郡山市と岐阜県岐阜市の2会場で行われました。



講演中の新開先生

東京都健康長寿医療センター研究所研究部長の新開省二先生は「高齢期の虚弱化、そのメカニズムと対策」のテーマで講演されました。

膨大なデータから老化を防ぐ三本柱（栄養・体力・社会）や、高齢者の虚弱予防のためには「保健センター、社会福祉協議会、介護予防運動指導員、地域ボランティアなどが一体となって理念を共有し、全員参加型のコミュニティ会議が必要である。」と説明されました。

他のプログラムは、檜山指導員による「運動指導の実際」、松浦指導員による「介護予防運動指導員としての指導方法」のテーマで転倒、



研修風景（岐阜会場）

失禁、高齢期うつ、認知症、口腔機能向上、老化予防をめざした食生活指針について行われ、実技指導では、日頃の運動不足を感じながら体の使い方の難しさを口にする参加者もありました。

各地から研修に参加した指導員の皆さんは、今後、各地域やそれぞれの臨床で最新情報を活かすことでしょう。



著書のサインに応じる新開先生

投稿

受けてよかった！「鍼灸臨床」に活かせる内容です

日本鍼灸師会主催の介護予防運動指導員養成講座。その会場に入ると机の上には分厚い本と名札……。『なんだこの本？』と思ったそのテキストはなんと539ページ……。先が思いやられました。

いざ講義が始まり、介護現場で行われる体力測定、低栄養予防、転倒予防などの講義を聞いているうちに『なるほど、そうなんだ。これは知っておくべきだ。』と思うようになりました。

実技講座では、筋トレマシーンを使う方法と使わない方法の両方を学びましたが、臨床家として知っておくべき内容で、特にマシーンを使わない方法は『ぜひ患者さんへ伝えよう。』と思い、また、介護予防統計学では膨大なデータが示す内容に驚きました。

そして最終日の修了試験。なかなか難しくひっきりなりになりながら解答し、久しぶりに受験という緊張感を味わいましたが、全5日間、受講してよかったと思うのは、すべてが今後活かすことができる内容だったからです。

[投稿(社)神奈川県鍼灸師会 杉山利夫]

高まるスポーツ人気! 広まる鍼灸ケア



■ 山口国体に「鍼灸ケアチーム」を派遣

社団法人山口県鍼灸師会は、2011年10月1日から始まった山口国体に鍼灸コンディショニングチームとして参加しました。このチームは県外鍼灸師、学校関係者、鍼灸学生、市民ボランティアも加わって総勢67名のチームとなって7競技の選手のケアに当たりました。参加した9日間で、鍼灸のほか、ストレッチ、テーピング、アイシングなどで400名近い選手や大会関係者のケアに当たったレポートを紹介します。

■ この日のために準備を重ねて

「2005年から始まった体協の講習会で会員7名が県体協認定トレーナーとなって、その翌年から県代表選手帯同トレーナーとして国体に参加してケアに当たり、本番に備えて陸上競技会などでケアステーションを設置して、実際のフィールド活動を行ってきました。また、本会主催の学術講習会は、そのほとんどをスポーツ関連の内容で研修を行うなど、鋭意準備を進めて待ちに待った山口国体の開会式は胸が高鳴りましたね。この大会での貴重な経験を今後に活かし、社会貢献できる事業を進めていきたいと思えます。応援参加していただいた小松日鍼灸会副会長、広島県鍼灸師会、朝日医療専門学校、IGL医療専門学校、ボランティアの方々、大会関係者の方々にお礼申し上げます。」と熱く語る山口県鍼灸師会の河野会長。

■ 鍼灸ケアチームの「声」

● フェンシング

全国から関係者が集まってくるということで大忙しを予想していたのですが、入りづらい外観もあってか、利用された選手は予想よりはるかに少ないような気がしました。ブース外で声をかけて説明をすることもあり、ケアブースまでの導線やチラシなどの必要性を感じました。
(中本)

● テニス

転倒による擦傷の選手に対し、擦傷の応急処置ができる消毒薬などは想定外であったために準備がなく、医療スタッフであるドクターコールでドクターに手当をして頂きましたが、トレーナーも手当ができることを知りました。医療チームからテープなど消耗品の一部を分けて頂いたり、ドクター自らコンディショニングルームに、はりを希望する選手を連れて来られ、症状を説明されることもありました。
(鷲)

● アーチェリー

2日間で利用された選手は多くなかったのですが、前年度の千葉大会での同競技利用者数と比べますと、多くの選手の皆さんが利用されたのではないかと思います。ちなみに千葉大会のコンディショニングでは、鍼灸によるケアはなくマッサージのみでしたが、今大会は鍼灸（ストレッチやテーピング含む）のみで実施しました。
(小西)

■ 楽しく安全なスポーツライフのために

● ホッケー

少年ホッケーチームで試合後のクールダウンを行っていたのは、トレーナー帯同のあった1チームだけで、他のどのチームも行いませんでした。トレーナーが不足し、成年チームに回ったりしてトレーナーがいないチームもあります。ホッケーは接触のあるスポーツです。ケガのないようトレーナーを帯同させることが必要だと感じました。（野草）

● カヌー

普段、治療院においてはなかなかテーピング、アイシングは使用する機会がありませんが、講習のお陰でスムーズに実践できました。カヌー競技については事前に勉強をしていきましたが、実際に選手から生の声を聞くことができ、その競技の特性を目の当たりにできたことは、今後の治療の大きな糧となり、施術に活かせるものだと感じました。（藤本、藤重、平山）

● バドミントン

「最後まであきらめない」と口で言うのは簡単ですが、なかなかそれを実行するのは困難です。この大会で山口県のある選手は前日のケガでテーピング処置をしていました。負けはしましたが痛みを耐え、力を尽くして戦った姿にとっても感動しました。「現場を経験する」という良い勉強をさせていただきました。（河野）

● ソフトテニス

医師とのコミュニケーションを図る良い機会。過度の練習と思われませんが、疼痛に併せ、倦怠感や全身疲労を訴える選手が多くありました。我々のコーナーは選手のコンディショニングのためだけでなく、鍼体験の目的もあり、鍼の素晴らしさを多くの人に知っていただきたいですね。（橋本、大下）



■ 選手の皆さんの「声」

コンディショニングに訪れた多くの選手の皆さんから、「無料なので気軽に入れた。近いうちに鍼灸を受けたいと思う。非常に環境もよく対応・治療もよかった。テーピングまでしていただき助かった。生活指導に感謝します。鍼って良く効くねえ。」などの声をいただき、「すごく楽になりました。ありがとうございました。」・・・この一言がスタッフの疲れを吹き飛ばしてくれたそうです。



山口県鍼灸師会のケアチーム（ソフトテニス会場）

INFOMATION

愛知県名古屋市で開催します！！

（公社）日本鍼灸師会主催

第3回臨床鍼灸スポーツフォーラム

期日 2012年7月16日（月・祝）

会場 愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」
（JR名古屋駅桜通り口から東へ徒歩5分）

第60期 学術講習会

鍼灸医学の振興と研究のために学術講習会を開催しています

第716回

2012年1月29日
森ノ宮医療学園専門学校

◆プライマリ・ケア

動脈硬化性疾患について

生活習慣病の制圧と健やかな長寿

森ノ宮医療大学保健医療学部

教授 青木元邦 先生

近年、食生活の欧米化や超高齢化社会の到来に伴い、脳卒中・心筋梗塞などの動脈硬化性疾患の制圧の必要性が重要視されている。

日本人の死因の1位は悪性新生物であるが、脳卒中・虚血性心疾患を動脈硬化性疾患としてまとめると、ほぼ悪性新生物と匹敵する数字となり、日本人の3人に1人は動脈硬化性疾患で死亡することになる。また、日本は世界に冠たる長寿国であるが、単なる長生きではなく、QOLを維持した健やかな長寿（Successful Aging）を迎えるためには、動脈硬化性疾患の発症予防は極めて重要である。

動脈硬化は血管内皮細胞の脱落・機能不全がTriggerと考えられている。高血圧によるShear stress（すり応力）、高血糖や喫煙によるOxidative stress（酸化ストレス）などは血管内皮細胞にダメージを与え、それにより血管平滑筋細胞増殖による血管内腔に狭小化・また抗血栓作用の減弱によるLipid core（脂質塊）を含むプラークの形成・内皮細胞が産生するNO（一酸化窒素）などの血管弛緩物質の減少による血管のしなやかさの喪失が惹起される。プラーク破裂は血管閉塞を引き起こし、脳卒中・心筋梗塞の直接的な原因となる。このような動脈硬化進展は、遺伝的素因と環境的要因が絡み合って進展するが、環境的要因が発

症に強く影響する生活習慣病のコントロールはSuccessful Agingのために必須である。

近年注目されているメタボリック症候群では、生活習慣により惹起される内臓肥満の蓄積に伴うインスリン抵抗性の上昇・高インスリン血症が病態の本体にあり、糖尿病発症や高血圧発症とも深く関連し、一元的な病態を形成している。さらに動脈硬化に抑制的に作用する、脂肪細胞からのアディポネクチン産生低下も引き起こし、メタボリック症候群では動脈硬化性疾患の発症リスクは30倍とも言われる。

各種生活習慣病に対しては優れた薬剤が開発されているが、これら薬剤は単に血圧を下げる、あるいは単にコレステロール・中性脂肪を下げるだけでなく、そういう作用とは独立して、直接的な抗動脈硬化作用・プラーク安定化作用・腎保護作用・心保護作用などの付加的な作用を有しており、長期的な生命予後の改善が認められている。

また、近年では、難治性の動脈硬化性疾患に対する分子治療法や再生医療の開発なども進んでおり、今後さらに治療法を進むと思われる。しかし、予防が最大の防御であり、生活習慣の是正がSuccessful Agingの基本である。



講演中の青木元邦先生

■ 鍼灸治療編

膝関節疾患の鍼灸治療

関西医療大学 保健医療学部 鍼灸学科

教授 山本博司 先生

まず、膝関節疾患の原因を把握して、適切に処置することが大切であるが、膝関節疾患の症状は多様なので、おおよそ以下のことについて把握しておく。

- いつから、どのように痛むか？
- どんな動きや姿勢の時に痛むか？
- 日常生活や仕事に支障があるか？
- 段々悪くなっているか、変わらないか？
- 医師の診察・診断を受けたか、どんな治療を受けたか？（重篤な疾患を見逃さないように）
- 緩解要因と悪化要因は何か？
- 患者の性・年齢・環境なども考慮して、おおよその原因と病態とについて見当をつける。

痛む部位だけでなく、そこから生じてくる関連部位にも気をつける。次回来院までの変化、その後の治療経過などを確認しながら慎重に対応し、治療していけば、急性でも慢性でも改善することが多い。

1, 膝痛の部位を探す

鍼灸治療では膝痛部位を明確に出来ることは患者の信頼を得ることにのみならず大切である。

2, 圧痛・硬結・緊張をみる

筋・腱などの主な組織・主な経穴
膝の前面、後面、内側、外側



講演中の山本博司先生

注：もともと痛みがあるので、やさしく丁寧に
行うこと。熱があつたり、腫れていたり、
触るだけで判ることもあるので、必ずしも
押す必要はない。

3, 運動時の痛みをみる

一般的な理学検査法を行うとよい。

注：この検査でも強い痛みを与えないように
ゆっくりと丁寧に動かすこと。

鍼灸治療

圧痛点、関連部位に施術する。

はり：一般的に長さ 40 ミリ、直径 0.16 ミリ
のステンレス製ディスプレイ鍼を用
いて、深さ 10 ミリ～15 ミリ（響きがあ
れば 10 ミリ以下でもよい）刺入する。

きゅう：半米粒大、八分灸、3 壮

注意事項

* はりは関節内に刺入しないこと。

* 長期間、膝痛を患っている患者は膝痛のため、
あまり歩かなくなり、運動不足になるので食
事が美味しくなく、便秘や不眠に悩まされ
ることもある。全身の血液循環も悪くなる。

無理のない程度に歩くことや、時々股関
節、膝関節を曲げたり伸ばしたりする体操
を行うように勧める。



～よい治療はよい鍼で～

・豊富な種類の「鍼」を用意しています。

材質……ステンレス・金・銀・コバルトから選べます。
寸法……5分から3寸まで鍼体の長さが選べます。(別寸法あり)
線径……0.10～0.50まで鍼体の太さが選べます。(STの場合)
滅菌……業界唯一放射線滅菌済み鍼(ディスポ鍼)もご
提供しています。⇒安全・安心してお使いになれます。

●中国鍼、皮内鍼、円皮鍼、短鍼なども取り扱っています●

・豊富な種類の「鍼灸用具」を
用意しています。

てい鍼、ローラー鍼、小児鍼などの接触鍼・鍼管・鍼ケース・
鍼皿・線香……オーダーメイドのご相談もお受けします。

詳細はお問い合わせ下さい。

★フリーダイヤル

0120-141-828

★ホームページ

<http://www.needlemaeda.com>

★カタログも無料



鍼灸鍼・鍼灸用具の製造販売

株式会社 前田豊吉商店

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪1-22-15
TEL: 03-3332-7634 FAX: 03-3332-8117
メールアドレス harimaeda@pop01.odn.ne.jp

信頼のTMP 大宝鍼

*高級ディスポタイプ鍼(針管鍼・袋入り)
ステンレス鍼・銀鍼・金鍼・長柄鍼
振り子鍼などの針管鍼や袋入りタイプも
有ります。

*超長柄鍼
昭和鍼管タイプをディスポに改良

*カシメ鍼
大宝オリジナルのカシメ鍼

*キーボックス入り鍼
患者個人専用保管箱に鍼と針管がセット

*はるはり
患者用テープ付円皮針

*ノイロコロン
テープ付金粒・銀粒

鍼灸一般用品(各種皮内針・小児針・中国針)
電気治療器・その他鍼灸用品 又、医療賠償保険
も取り扱っています。《資料請求は下記まで》

大宝医科工業株式会社

〒731-0211

広島市安佐北区三入1-25-9

TEL 082-818-2511

FAX 082-818-3513

(公社)日本鍼灸師会会員の鍼灸院が検索できる



診察日および時間・最寄り駅・駐車場の有無・
予約制などの情報が得られます。

(公社)日本鍼灸師会ホームページからどうぞ

www.harikyu.or.jp

編集後記

街中に溢れているモノは、仕組みを作った人
たちがあらかじめ予測し、誘導して「流行」と
いう現象が起きているそうです。いわゆる「仕
掛け人」の存在です。

例えば、ファッションの流行色。これは2年
前にはすでに決まっているらしく、ファッション
以外にも、医療を含めたさまざまな分野に仕掛け
られ、流行予測や、予定されている出来事が記載
されている「未来年表」というものが存在します。
これは誰でも見ることが可能で、この「未来

年表」には、現在から100年後までの予測が
すべて書いてあるのでビックリしますが、もしも、
大自然の動きが事前に予測され未来年表に記載
されていたら……。自然災害についての未来
予測はもちろん書いてありません。自然の創造は、
人間の創造を遥かに超えた存在なので当然予測
することができませんから。

未曾有の大震災から一年。桜の開花を待ちわ
びる季節を迎え、新年度に向けて新たな前進へ
の期待と不安が交錯します。(編集委員)

発行者：仲野弥和(会長)

発行所：(公社)日本鍼灸師会 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-44-14 電話：03-3985-6771

編集責任者：一見隆彦(広報普及委員長) 秦宗広・赤井康紀(編集委員)

(日鍼会 E-mail: info@harikyu.or.jp FAX: 03-3985-6622)

制作・印刷：株式会社 EVEN



古紙/ビラ配合率100%再生紙を使用

無断掲載を禁ず



ここでは、3年後の未来が見える。

森ノ宮医療学園専門学校

医療
専門課程
[3年制]

鍼灸学科

【昼間部】

午前コース……………120名

昼間コース……………120名

医療資格者コース*……………120名

【夜間部】

夜間コース……………60名

*医療資格者コースは医療系国家資格をお持ちの方のみを対象としたコースです。

柔道整復学科

【昼間部】

アドバンスコース*……………30名

昼間コース……………60名

【夜間部】

夜間コース……………60名

*アドバンスコースは「スポーツ整復学」など、履修科目が増えるコースです。

〒537-0022 大阪市東成区中本4-1-8

TEL.06-6976-6889 FAX.06-6973-3133 E-mail. staff@morinomiya.ac.jp

詳しくは、WEBサイトへアクセス!

<http://www.morinomiya.ac.jp>

森ノ宮医療学園

検索



改訂増補



アルテミシア 新刊のご案内

このツボが効く
先人に学ぶ
75名穴

このツボが効く 先人に学ぶ75名穴

たに た のぶ はる
谷田伸治 著

巻末に引用原典を増補。古典を通して、先人の治療をより身近に!

親の書懐の持病を治した華佗の使ったツボは? 『傷寒論』にもっとも多く記されているツボは何? 澤田流秘伝の経穴って? 遠く古の名医たちはどのツボを使ってどんな病気を治したのだろうか…。

古典からは多くのことが学べます。漢和辞典をたよりに、興味のあるものから訳文と原文を対照しながら読んでください。慣れてくるにしたがって、先人の治療風景が目前に現れてきます。知識としてだけでなく、実際の臨床にも活用できる1冊です。

B5判258ページ
定価2,940円(税込)
ISBN978-4-902270-06-8
C3047

◎ご注文・お問い合わせは 出版部まで

TEL 06-6976-6889 FAX 06-6973-3133 koudoku@morinomiya.ac.jp



アルテミシア 〒537-0022 大阪市東成区中本4-1-8 (森ノ宮医療学園内) <https://www.morinomiya.ac.jp/>



CARBO® Acupuncture Needles

カーボ鍼灸針



【管理・クラスII】
 認証番号：222AABZX00122000

「カーボデラックス」は「カーボ鍼灸針」に、商品名が変わりました。



- ・FDA 認定アメリカ製医療用ステンレス鋼線使用
- ・金属鍼柄（銅＋クロムメッキ）
- ・EOG 滅菌済み
- ・面取り加工鍼管



素材が違う！人気の
Deluxe Series

【DX タイプ】 100 本入 1 箱 1,155 円

- ・針柄が 25mm の長柄鍼（寸 3 以上）。
⇒操作性が高く、灸頭鍼等にも最適です。
- ・1 本ずつ個別包装（プラスチック鍼管セット済み）
- ・クサビ無し、接合無し。
⇒鍼を素早く取りだせるワンタッチ包装。
- ・サイズが豊富。
⇒5 分鍼は、美容鍼灸等でよく使用されています。

	5分	1寸	寸3	寸6	2寸
0番	—	○	○	—	—
1番	△	○	○	○	—
2番	△	○	○	○	—
3番	△	○	○	○	○
4番	—	○	○	○	—
5番	△	○	○	○	○
8番	—	△	○	○	○
10番	—	△	○	○	○

△…DX のみ —…取扱なし

【JP-5 タイプ】 100 本入 1 箱 1,155 円

- ・針柄はノーマルサイズの 20mm。
⇒平均的な金属鍼管に合うサイズです。
- ・<鍼 5 本+プラスチック鍼管 1 本>で 1 包装。
⇒たくさん使われる方にも便利。
- ・取り出しやすい特許包装。
⇒交互に高低高低高となっており、1 本ずつ取り出しやすくなっています。

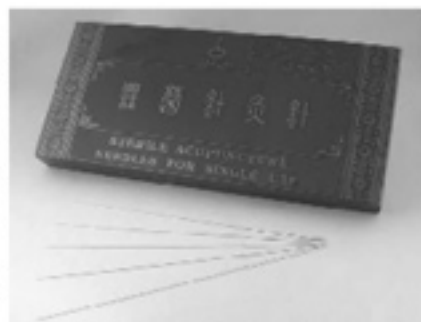
長い
 鍼管
 つきの
 はり



CT-1

- 【CT-1 タイプ】 100 本入 1 箱 1,155 円
 2寸5分（75mm）× 3番・5番・8番・10番
 ＊そのほかのサイズは、お問い合わせください。
- ・らせん鍼柄（中国鍼タイプ）
 - ・1 本ずつ個別包装（鍼管セット済み）
 - ・アメリカ製医療用ステンレス鋼線使用
 - ・EOG 滅菌済み

伝統的な
 中国鍼



中国鍼

- 【中国鍼タイプ】 100 本入 1 箱 1,575 円
 100mm × 8番・10番
 125mm × 10番
- ・らせん鍼柄
 - ・アルミバック個別包装（1 シート 10 本× 10 枚）
 - ・アメリカ製医療用ステンレス鋼線使用
 - ・EOG 滅菌済み

すべての鍼のサンプルを無料でお試しいただけます！

お申し込みは、お電話、または HP のお申し込みフォームから。

0120-88-4735

携帯・PHSからは 078-511-4735 fax 078-531-6718

有限会社ヤンイー貿易

もぐさ各種・テープ・衛生用品
 神戸市兵庫区新聞地 6-2-3

www.yangyi.co.jp

e-mail: sun@yangyi.co.jp





学校法人
呉竹学園
Established 1926

85th 呉竹

呉竹学園 創立85周年
SINCE 1926.10.1

85年の伝統 —— そして、未来へ。

呉竹学園は、85年の伝統の中で、
確かな信頼と実績を築いてきました。
これからも、時代に適応した人材を育成し、
社会に貢献する努力を続けます。

<http://www.kuretake.ac.jp>

■東京医療専門学校

〒160-0008 東京都新宿区三栄町3
TEL:03-3341-4043



■呉竹鍼灸柔整専門学校

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24
TEL:045-471-3731



■呉竹医療専門学校

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1
TEL:048-658-0001



健康管理の新しいカタチ

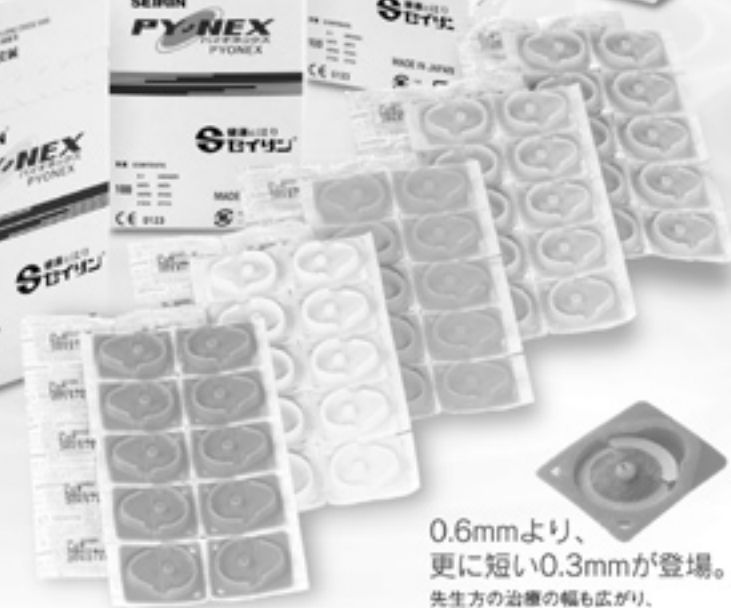
PYONEX

バイオネックス
PYONEX

【エチレンオキサイドガス滅菌済鍼】

管理医療機器 医療機器認証番号:15500BZZ00906000

驚異の
0.3mm
登場



0.6mmより、
更に短い0.3mmが登場。
先の方の治療の幅も広がり、
鍼初心者の方の患者様への施術にも
安心の長さとなっております。

安全性・衛生的に優れた究極の円皮鍼

安全
設計

個別包装され開封まで無菌維持された商品です。1枚のテープに鍼を樹脂で固定しているので、鍼が取れる心配はほとんどありません。

衛生的

指がテープの粘着面に触れることがないように、独自の工夫を施しましたので、衛生的にご使用いただけます。

皮膚に
やさしい

テープは通気性の良いマイクロボアテープを使用。ムレたり、かぶれたりすることが少なく、しかも剥がれにくいテープを使用しているため、皮膚にぴったり密着します。貼った後、鍼は皮膚から浮いたりすることがなくチクチク感がありません。

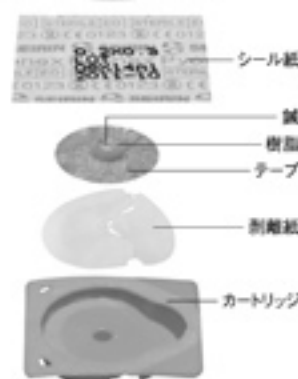
品質
管理

国内一貫生産のもと、ISO13485:2003を認証取得し、徹底した品質管理体制を確立しております。

使用方法

- ①無菌維持された個別包装のカートリッジ1つを取りはずします。
- ②シール紙をはがします。
- ③カートリッジを山折りにし指ではさみ、テープとともに剥離紙（扇形部）をつまみあげます。
- ④貼付する部位に剥離紙を付けたまま鍼を刺入してください。
剥離紙部分をテープからはがし、軽く上から押えてください。

バイオネックス構造



カラーコード	オレンジ	イエロー	グリーン	ブルー	ピンク
鍼長 (mm)	0.3	0.6	0.9	1.2	1.5
線径 (mm)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20

【警告】ご使用に際しては、添付文書をよくお読みください。
添付文書が必要な方はお申し出ください。

セイリン株式会社

ISO13485 認証取得

〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1007-1 TEL.054-365-5700 FAX.054-365-5139

☎0120-100890 (通話料無料ダイヤル) <http://www.seirin.tv>



はじめての脈診

脈診は楽しい! 脈診で体の今がわかる!



知識ゼロからでも始められる 脈診の入門DVDが誕生!

脈状を把握し、証を立てられるようになるには時間と訓練が必要です。ですが、脈は体の今の状態を表現しているものです。体の状態の把握は脈を感じることができれば、誰でも行えます。本DVDはこれから脈診を始める人のために、脈の考え方から取り方、脈の記載方法、少人数で行うトレーニング法までを解説。脈が触れやすいか、触れにくいのか。脈が速いか遅いか。脈に力があるのかないのか。本DVDで、まずは脈の変化を感じ取り、臨床に応用することから始めていきましょう。

監修・出演：岡田明三（経絡治療学会会長）
協力：井上美生香
時間：約58分
価格：6,300円（税込）

主な内容

- なぜ脈を診るのか（患者コミュニケーションの実例紹介）
- 脈の取り方（脈診部位と経絡配当の解説）
- 脈で何をみるか（祖脈の解説）
- 脈をカルテに記載してみよう
- 脈診の実践例
- 教室でのワークショップ（脈を取り合うトレーニング）



医道の日本社

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-105 <http://www.idononippon.com>
フリーコール 0120-2161-02 TEL 046-865-2161 FAX 046-865-2707

ディスポ鍼

カナケンディスポ鍼

輝

Kagayaki

エチレンオキサイドガス滅菌済

EOG滅菌済

鍼管付

金属鍼柄

新製品

カナケンディスポ鍼 輝に 4Pタイプが仲間入り!

- 1箱200本入。
- 1パックに鍼が4本、鍼管が1本セットされています。

価格が魅力の輝4Pタイプは

1本あたり **5.8円**(税別)

カナケンディスポ鍼 輝4Pタイプの特長

治療形態のご要望にこたえて

開封して4本程度の使い切りのタイプがあると便利なんです。というご要望にお応えしたのが4Pです。

1本あたり5.8円

大膽なコストパフォーマンスをダイレクトに価格に反映させました。

コンパクトBOX

200本入りなのに携帯に便利なコンパクトBOXです。

地球にやさしく

ディスポーザブルにすると必然的に資材の紙やプラスチックのゴミが多くなりますが、本品は最大限ゴミの省力化に努めております。



大箱は2,000本入
2ポイント付

200本入

ストッパーチップタイプ タブ付

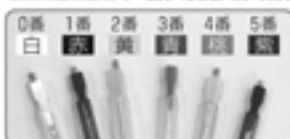
クリックオープンタイプ タブなし

4Pタイプ 鍼×4、鍼管×1



ディスポ鍼
カナケンディスポ鍼 輝

KN-144 ※1箱(100本入)から購入可。
医療機器認証番号: 220A08ZX00168000



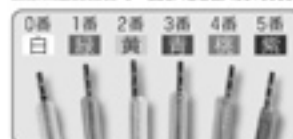
色でわかる鍼の太さ

鍼尖をガードするストッパーチップと、鍼管の色で太さを判別。



ディスポ鍼
カナケンディスポ鍼 輝

KN-120 ※1箱(100本入)から購入可。
医療機器認証番号: 220A08ZX00168000



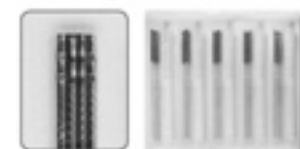
クリックオープン針管

鍼と鍼管の固定はクサビ式のストッパーから、クリックオープン(特許申請中)に変更になります。ゴミがなくなり、作業がスピーディになりました。



ディスポ鍼 (200本入)
カナケンディスポ鍼 輝 4P

KN-146 **1,218円**(本体価格 1,160円)
医療機器認証番号: 220A08ZX00168000
1箱200本入(1パック4本入×50パック)



1パックに、鍼が4本と
鍼管が1本入っています。

サイズ表

長さ	1寸	1寸3分	1寸6分
太さ	鍼柄+30mm	鍼柄+40mm	鍼柄+50mm
0番	白	白	
φ0.14mm			
1番	緑	緑	緑
φ0.16mm			
2番	黄	黄	黄
φ0.18mm			
3番	青	青	青
φ0.20mm			
4番		桃	桃
φ0.22mm			
5番		紫	紫
φ0.24mm			

※ご希望サイズのサンプルをお申し付けください。

●お支払いはすべて代金引換です。(税別6,000円以上で代引手数料無料) ●税別10,000円以上で送料・代引手数料無料。 ●ご注文は、電話、FAX、インターネットより承ります。

総発売元 **株式会社 カナケン**
 本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
 TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262
 0225422222 http://e-kenkou.jp/ E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017
 新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870
 福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221
 仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218
 千葉出張所: TEL 043-286-6466代 FAX 043-286-6366

第8回 (公益社団法人)日本鍼灸師会 全国大会 in Saitama

担当師会：(社団法人)埼玉県鍼灸師会

国民の健康に貢献する鍼灸医療
- 現代の医療の一翼を担う鍼灸 -



会期：平成24年10月7日(日)・8日(月・祝)

会場：さいたま市 大宮ソニックシティ
〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

メイン会場：ソニックシティ小ホール

サブ会場：ソニックシティ国際会議室

分科会会場：市民ホール

TEL：048-647-4111

<http://www.sonc-city.or.jp/>

(社団法人)埼玉県鍼灸師会事務所

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮司2-3-1 第2大矢部ビル2F東

TEL：048-645-0416 FAX：048-648-2536

E-mail：saishinkai@gold.ocn.ne.jp/ Home page：http://saitama.harikyu.or.jp

